

ELECOM





はじめに

このたびは USB キー CR-UK1 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本ソフトウェアユーザーズガイドでは、CR-UK1 を利用した機能の説明や利用方法につ いて説明しています。

あらかじめクイックセットアップを参照して、USB キーのドライバと G-Lock のインス トールと KeylD の入力を行い、USB キーが利用できる状態にしたうえでお読みくださ い。

もくじ

はじめに ・・・・・ 1
もくじ ・・・・・・1
USB キーで使えるセキュリティー機能・・・・・・2
バーチャルディスク機能を使う ・・・・・・3
仮想のドライブを作成するには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ドライブを変更するには・・・・・・6
ドライブを削除するには・・・・・・7
ドライブをバックアップするには・・・・・・8
ドライブをリストアするには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
Web ロックや PC ロック機能を使う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
主要キー機能を使う ・・・・・13
制限できる機能・・・・・・13
主要キー機能の利用例・・・・・・14
主要キー機能を使う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
USB キーをアンインストールする・・・・・・17
こまったときは ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19



USB キーで使えるセキュリティー機能

USB キーで使用できるセキュリティー機能には、次のものがあります。

■バーチャルディスク機能

USB キーをパソコンに接続している間だけ、あらかじめハードディスクで作成しておいた仮想のドライブを使用することができます。 USB キーをパソコンから取り外すとドライブは表示されません。

しいのキーをパクコンから取り外りとトライフは表示され

バーチャルディスク機能のドライブは、USB キー本体にファイルが保存されるわけではありません。 ハードディスク上に暗号化されたエリア(ドライブのイメージファイル)を作成しておき、USB キーを 接続したときのみドライブとして表示しアクセスできるようにします。

ハードディスク上に作成されたドライブのイメージファイルを削除すると、ドライブに保存されていたデータも失われます。ハードディスクをフォーマットするときなどに誤って消してしまわないように注意してください。イメージファイルをコピーすることでドライブをバックアップすることもできます。

■Web ロック機能

USB キーをパソコンから取り外すと InternetExplore(6.0 かそれよ り新しいバージョン)を一時的にロックして利用できなくします。 InternetExplorer を実行しようとすると、「Access Denied」とロッ クしている旨のエラー画面を表示します。



InternetExplorer5.0(それより古いバージョンも含む)および InternetExplorer 以外の web ブラウザにはロックがかかりません。

■PC ロック機能

USB キーをパソコンから取り外すとすぐにスクリーンセーバーが起動し、何も操作を受け付けません。再び USB キーをパソコンに接続すると、スクリーンセーバーが解除されます。

PC ロックを有効にし、さらに USB キーを接続していない状態でパソコンを起動すると、 パソコン起動後すぐにスクリーンセーバーが起動します。

■主要キー機能

複数の USB キーを利用して運用する場合に設定します。 特定の USB キーを管理者用のキー(主要キー)として設定し、その他の USB キーの動作 を制御します。 例えば学校などで USB キーを運用する場合、先生が管理者用の USB キーを1つ所持し、 生徒も USB キーを持ちます。生徒が持つ USB キーは管理者用 USB キーの設定により、 あらかじめ許可された機能のみ利用できます。



バーチャルディスク機能を使う

USB キーをパソコンに接続している間だけ、あらかじめハードディスクで作成しておいた仮想のドライブを使用することができます。 USB キーをパソコンから取り外すとドライブは表示されません。





バーチャルディスク機能のドライブは、USB キー本体にファイルが保存されるわけではありません。 ハードディスク上に暗号化されたエリア(ドライブのイメージファイル)を作成しておき、USB キーを 接続したときのみドライブとして表示しアクセスできるようにします。



重要なデータは必ずバックアップしてください。

ハードディスク上に作成されたドライブのイメージファイルを削除すると、ドライブに保存されてい たデータも失われます。ハードディスクをフォーマットするときなどに誤って消してしまわないよう に注意してください。イメージファイルをコピーすることでドライブをバックアップすることもでき ます。



仮想のドライブを作成するには

USB キーを接続している間だけ使用できる仮想のドライブをハードディスク上に作成 します。複数のドライブを作成できます。 USB キーをパソコンから取り外すとドライブは表示されません。

✓ 本製品をパソコンの USB ポートに接続します。

2 タスクトレイに表示されている G-Lock アイコンをダブルクリックします。

G-Lock が表示されます。					
🛥 G-Lock 1.06.18					
■ 追加	20日本 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月	二 作成	◎〕 詳細設定		
U ドライフ サイス(MB)					
適用					
Ŷ					

3 二ボタンをクリックします。 ドライブを追加する画面が表示されます。

4 新しく作成する仮想のドライブの設定を入力します。 すでに存在しているドライブ文字は使用できません。

サイズ(MB)
50
暗号化先ドライブサイズ
47593
復元
_ 唯定 _ 取り消し

(近) (渡元) ボタンは、あらかじめバックアップしておいた仮想のドライブファイルを復元すると きに利用します。





7 WindowsXP をお使いの方は「スタート」メニューーマイコンピュータをクリック します。Windows2000 や WindowsMe および Windows98 をお使いの場合は デスクトップにあるマイコンピュータをダブルクリックします。

		I	-カル ディスク (C.)	COR	(D:)
	 プログラムの追加と削除 設定を変更する 	I	ーカル ディスク (H)		
	その他 🏾 🙁		のドキュメント		
	🧐 マイ ネットワーク 🕒 マイ ドキュメント				
	➡ 共有ドキュメント ■ コントロール パネル				
Г	i #				
	マイ コンピュータ システム フォルダ				



9 フォーマットを実行してください。

フォーマット - ローカル ディスク (4) ? 雪量(2) 500 MB ? 77(ル システム(2) NTFS ? 70 ケーション ユニット サイズ (4) (標準のアロケーション サイズ ~ ポリューム テベル・Q 7.4 マット オブション (4) (日本を有効にする (2) 「MS-005 の起動ディスクを作成する (4) 『開始(5) 開にる (2)	WindowsXP の場合	<mark>フォーマット中 - ローカル ディスジ </mark>
--	---------------	---------------------------------------

▼ ドライブのフォーマットは、ドライブを作成した最初の1回目のみ必要です。



ドライブを変更するには

作成済みの仮想ドライブのドライブ文字を変更できます。容量などは変更できません。

ドライブ文字の変更の場合、フォーマットは必要ありません。また、ドライブに保存されているファ イルも失われません。

- **1** 本製品をパソコンの USB ポートに接続します。
- **2** タスクトレイに表示されている G-Lock アイコンをダブルクリックします。

G-Lock が表示されます。					
🛥 G-Lock 1.06.18 📃 🗖 🔀					
呈 追加	※ 削除	① (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	◎〕 詳細設定		
<u>ID ドライブ サイズ(MB)</u> ID H: 50					
適用					
9					

- **3**変更するドライブを選択し、 (派) ボタンをクリックします。 ドライブを変更する画面が表示されます。
- 4割り当てるドライブ文字を選択します。

すでに存在しているドライブ文字は使用できません。

ドライブ設定(変更)	
割当ドライブ文字	サイズ(MB)
1:	10
ストレージドライブ	暗号化先ドライブサイズ
C:	
暗号化ファイル名称	
mdrive	バックアップ
	確定 取り消し

-A	<u></u>
	5 確定 ボタンをクリックします。
	ドライブ文字が変更され、手順2で表示された画面に戻ります。
	<u> ID ドライブ サイズ(MD)</u> 0 J: 50
	適用
	9
	6
	G-Lock を閉じます。



ドライブを削除するには

作成済みの仮想ドライブを削除します。

ドライブを削除すると、ドライブに保存されていたデータも削除されます。必要なファイルはあらか
じめコピーしておくなどバックアップしてください。

- **1** 本製品をパソコンの USB ポートに接続します。
- **2** タスクトレイに表示されている G-Lock アイコンをダブルクリックします。

G-Lock が表示されます。					
🛥 G-Lock 1.06.18					
■ 追加	副除	二マ 作成	◎〕 詳細設定		
┃					
0 J: 50 1 M: 10					
適用					
9					

3 削除するドライブを選択し、 満ボタンをクリックします。

確認の画面が表示されます。

ドライブを消去する 🛛 🕅			
主 実行しますか?			
(#COY) いいえ(N)			

ドライブが削除され、手順2で表示された画面に戻ります。

🖿 G-Lock 1.06.18			
呈 追加	20日本 1日本 1日本 1日本 1日本 1日本 1日本 1日本 1日本 1日本 1	印 印 作成 詳細設定	
			- 23
<u>ID ドライブ サイズ(MB)</u> [1 M: 10			
	谴	印	
Ŷ			

5 <u></u> G-Lock を閉じます。



ドライブをバックアップするには

仮想ドライブを単一のファイルとして保存し、別メディアに保存してバックアップしま す。バックアップファイル(G-Lock イメージファイル)は拡張子 img のファイルです。 リストア(戻す)するときに利用します。

9	۹	バックアップファイルのリストアには、	バックアップ時と同じ USB キーが必要です。
-	5. in		

- 1 本製品をパソコンの USB ポートに接続します。
- **2** タスクトレイに表示されている G-Lock アイコンをダブルクリックします。

G-Lock が表示されます。			
🖢 G-Lock	1.06.18		
圣 追加	副除	二 作成	◎〕 詳細設定
			- 23
ID ドライブ サイズ(MB)			
0 H: 50			
適用			
Ŷ			

3 バックアップするドライブを選択し、 (m) ボタンをクリックします。 ドライブを変更する画面が表示されます。

ドライブ設定(変更)	
割当ドライブ文字	サイズ(MB)
1:	 ■ 10 ÷
ストレージドライブ	暗号化先ドライブサイズ
C:	V
暗号化ファイル名称	
mdrive	バックアップ
	確定 取り消し

4 バックアップ ボタンをクリックします。 イメージファイルを保存する画面が表示されます。

1. 27	1111	四月 20月日73分	100 20	
イメージファイルの係	存			? 🛛
保存する場所(①)	🗋 マイ ドキュメント	•	🕂 🗈 🖆 📰	
した 最近使ったファイル	2 マイ ピクチャ マイ ビデオ マイ ミュージック			
デスクトップ				
21 F#1X24				
्रि २१ २७२७-७				
	ファイル名(N):	Sample50.img	•	保存(<u>S</u>)
	ファイルの種類(①):	G-Lock イメージファイル(*.img)	•	キャンセル

5 ファイルを保存する場所とファイル名を入力し、 保存 ボタンをクリックします。

手順3で表示された画面に戻ります。

- 確定 ボタンをクリックします。 手順2で表示された画面に戻ります。
- **7** 通用 ボタンをクリックします。 G-Lock を閉じます。



ドライブをリストアするには

バックアップした仮想ドライブのバックアップファイル(G-Lock イメージファイル)を リストア(戻す)します。

- バックアップファイルのリストアには、バックアップ時と同じ USB キーが必要です。
 - **1** 本製品をパソコンの USB ポートに接続します。
 - **2** タスクトレイに表示されている G-Lock アイコンをダブルクリックします。

?

III (D)

キャンセル

-

-

	G-Lock が表示されます。
	≝ G-Lock 1.06.18
	<u> </u>
) 滴用
	@
3	ボタンをクリックします。
	ドライブを追加する画面が表示されます。
	ドライブ設定(追加)
	割当ドライブ文字 サイズ(MB)
	C: ▼ 47463
	暗号化ファイル名称
	復元
	確定 取り消し
4	復元 ボタンをクリックします
	イメージファイルを選択する画面が表示されます
	11-57714地5の復元
	7ァイルの場所の: 自マイドキュメント ・ ・ (自) (*) (*)
	☐ २२ ८७३+
	■マイ ビデオ 最近使=カファイル (ペマイ ミュージック)
	Sample50.img
	デスクトップ
	71 F#152
	マイコンピュータ

 جر به اک

ドライブ設定(追加)

割当ドライブ文字

ストレージドライブ [C: 暗号化ファイル名称

ファイル:名(N):

ファイルの種類(①): G-Lock イメージファイル(*.img)

サイズ(MB)

94 X(MD)
 10
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 <

復元 確定 取り消し

CR-UK1 ソフトウェアユーザーズガイド



6割り当てるドライブ文字を選択し、





夜元された仮想ドライブは、バックアップしたファイルの内容を再現しています。再びフォーマット などの作業を行うは必要はありません。

7 適用 バタンをクリックします。

G-Lock を閉じます。



Web ロックや PC ロック機能を使う

USB キーをパソコンから取り外したときに、パソコンをロックして他人の操作を防ぎます。 ロック機能には、インターネットの接続をロックする Web ロック(インターネットの禁止)機能と、パソコンをスクリーンセーバーにして操作を受け付けなくする PC ロック機 能があります。

✓ 本製品をパソコンの USB ポートに接続します。

2 タスクトレイに表示されている G-Lock アイコンをダブルクリックします。

G-Lock が表示されます。			
😉 G-Lock	1.06.18		
子 追加	いたり、	运 。 作成	◎〕 詳細設定
	遃	ī用	
Ŷ			

3 *新*ボタンをクリックします。

オプション画面が表示されます。

オプション 🔀
一般的な設定 USB Virtual HDD Keyの名称
│ 「 インターネットの利用を禁止 「 PCロック
主要な設定 「主要キー 「新しいUSB Virtual HDD Keyの追加を無効にする 「 "追加"ボタンを無効にする 「 "削鈴" ボタンを無効にする 「 " 説定" ボタンを無効にする 」 " 説定" ボタンを無効にする
OK キャンセル

4 利用したい機能に応じて、「Web ロック」チェックボックスや「PC ロック」チェックボックスをチェックします。

オプション	
一般的な設定 USB Virtual HDD Keyの名称	
「 インターネットの利用を禁止● 「 PCロック ●	Web ロックの機能を有効にします。 PC ロックの機能を有効にします。

インターネットの利用を禁止

	USB キーをパソコンから取り外すと InternetExplore(6.0 かそれよ
	り新しいバージョン)を一時的にロックして利用できなくします。
	InternetExplorer を実行しようとすると、「Access Denied」とロッ
	クしている旨のエラー画面を表示します。InternetExplorer5.0(そ
	れより古いバージョンも含む)および InternetExplorer 以外の web
	ブラウザにはロックがかかりません。
PC ロック	USB キーをパソコンから取り外すとすぐにスクリーンセーバー
	が起動し、何も操作を受け付けません。 再び USB キーをパソコン
	に接続すると、スクリーンセーバーが解除されます。

PC ロックを有効にし、さらに USB キーを接続していない状態で パソコンを起動すると、パソコン起動後すぐにスクリーンセー バーが起動します。



5 ボタンをクリックします。 手順 2 の画面に戻ります。	
6 通用 ボタンをクリックします。 G-Lock の画面が閉じ、設定を有効にします。	
 PC ロック機能を有効にした場合で、USB キーを接続せずにパソコンを起動すると、まぐにスクリーンセーバーの状態になります。 スクリーンセーバーの種類は、コントロールパネルにある画面のプロパティのスクリバータブで変更することができます。ます。 	動後はす ーンセー
画面のフロバティ マママテスクトップ デーママテスクトップ 20リーンセーバーデザイン レーマーマテスクトップ 20リーンセーバーデザイン レーマーマテスクトップ 20リーンセーバーデザイン レーマーマテスク 100 レーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーフ 100 WindowsXP のスク リーンセーバー WindowsXP のスク リーンセーバー	





特定の USB キーを管理者用のキー(主要キー)として設定し、その他の USB キーの動作 を制御します。複数の USB キーを利用して運用する場合に使用します。

例えば学校などで USB キーを運用する場合、先生が管理者用の USB キーを1つ所持し、 生徒も USB キーを持ちます。生徒が持つ USB キーは管理者用 USB キーの設定により、 あらかじめ許可された機能のみ利用できます。



制限できる機能

次の内容を、オプション画面の主要な設定から設定できます。



王要キー	現在使用している USB キーを主要キーとして設定し、主要
	キー機能を有効にします。
新しい USB Virtual HDD	Key の追加を無効にする
	USB キーの増設を禁止します。
	主要キー機能を有効にしている場合のみ設定できます。
追加ボタンを無効にする	バーチャルディスク機能のうち、仮想ドライブの追加を禁止
	します。
削除ボタンを無効にする	バーチャルディスク機能のうち、仮想ドライブの削除を禁止
	します。
作成ボタンを無効にする	バーチャルディスク機能のうち、仮想ドライブの変更を禁止
	します。
設定ボタンを無効にする	オプション画面を表示できなくします。主要キー機能を有効
	にしている場合のみ設定できます。



主要キー機能の利用例

設定を工夫することで、いろいろな利用方法が考えられます。 下記は利用例です。





主要キー機能を使う

次の手順で主要キー機能を設定するための主要な設定を表示します。

- ✓ 本製品をパソコンの USB ポートに接続します。
- **2** タスクトレイに表示されている G-Lock アイコンをダブルクリックします。

G-Lock が表示されます。					
😉 G-Lock 1.06.18					
追加	副除	运 。 作成	◎ 詳細設定		
ID H	ライブ	サイズ(ME	3)		
	谨	師			
8					



オプション 🗵
一般的な設定 USB Virtual HDD Keyの名称
」 □ インターネットの利用を禁止 □ PCロック
 「主要な設定 「主要キー 「新しいUSB Virtual HDD Keyの追加を無効にする 「"追加"ボタンを無効にする 「"削除"ボタンを無効にする 「作取"ボタンを無効にする 」"能設定"ボタンを無効にする

◀ USB キーを識別するため、キーの名称を入力します。





- オプション 一般的な設定 USB Virtual HDD Keyの名称 Teacher 「 インターネットの利用を禁止 ▼ PCロック 主要な設定 主要は80元 デ 主要キー ▽ 新しいNSB Virtual HDD Keyの追加を無効にする ▽ "10余"ボタンを無効にする ▽ "10余"ボタンを無効にする ▽ "10余"ボタンを無効にする ▽ "10余"ボタンを無効にする ▽ "10余"ボタンを無効にする OK キャンセル 主要キー 現在使用している USB キーを主要キーとして設定し、主 要キー機能を有効にします。 新しい USB Virtual HDD Key の追加を無効にする USB キーの増設を禁止します。 主要キー機能を有効にしている場合のみ設定できます。 追加ボタンを無効にする バーチャルディスク機能のうち、仮想ドライブの追加を禁 止します。 削除ボタンを無効にする バーチャルディスク機能のうち、仮想ドライブの削除を禁 止します。 作成ボタンを無効にする バーチャルディスク機能のうち、仮想ドライブの変更を禁 止します。 設定ボタンを無効にする オプション画面を表示できなくします。主要キー機能を有 効にしている場合のみ設定できます。 6 OK ボタンをクリックします。 手順2の画面に戻ります。 😉 G-Lock 1.06.18 **圣** 追加 ※ 削除 1 作成 詳細設定 Teacher - X 手順4で入力したキー名称が表示されています。 ID ドライブ サイズ(MB) 適用 . 💡 Teacher
- 7 <u>通用</u>ボタンをクリックします。 G-Lock の画面が閉じ、設定を有効にします。

5制限するチェックボックスをチェックします。



USB キーをアンインストールする

ご不要になった USB キーをアンインストールする方法について説明しています。

- **1** パソコンの USB キーを接続します。
- WindowsXPをお使いの場合は「スタート」-「コントロールパネル」の順に選択します。WindowsXP 以外の場合は「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」の順に選択します。 コントロールパネルが表示されます。
- 3 「プログラムの追加と削除」をクリック(WindowsXP 以外の場合はダブルクリック)します。

プログラムの追加と削除が表示されます。

 5 プログラムの追加と削除 						
していた。 プログラムの	現在インストールされているプログラム: 回 夏新プログラムの表示(D) 並べ替え(D) 名前 🕑					
変更加除田						
プログラムの 追加(N)	このプロクラムを変更したり、コンピュータから相称したりするとは、「変更と相称」をクリックしてくたさい。 変更と相称					
Undows シボーネントの 追加と削除(A)						
です プログラムの アクセスと 既定の設定(2)						

 イリストから「G-Lock」を選択し、変更近瞭
 ボタンをクリックします。

 アンインストールプログラムが表示されます。



5 「削除」を選択して、 ボヘッ ボタンをクリックします。 確認の画面が表示されます。

- 選択したファソサームン、およびすべてのユペーキントを完全は同時しますか? ____________ キャンセル のK ボタンをクリックします。
 - アンインストールを実行します。



7「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して、<u>売7</u>ボタンをクリックします。

パソコンが再起動します。





こまったときは

USB キーをご利用になるときのよくある質問についてまとめています。

USB キーをなくしてしまいました。以前作成したバーチャルディスクにアクセスす るにはどうすればよいですか? 新しい USB キーをご購入いただき、以前の USB キーのシリアル番号とパスワード を使用してください。

USB キーを紛失してしまったときの用心のためにも、シリアル番号とパスワードは忘れないように してください。

> (以前の USB キーで使用していた)パスワードを忘れてしまった場合、新しい USB キーは、以前の USB キーとして複製できますか? いいえ、以前の USB キーのシリアル番号やパスワードを忘れてしまった場合は、 USB キーを複製できません。

パスワードを入力せず、シリアル番号だけで USB キーを使用できますか? はい、使用できます。パスワードを忘れてしまう心配があるときはシリアル番号だ けでも運用できます。セキュリティーのためにも、シリアル番号とパスワードの両 方を使用して運用することをおすすめします。

インストール終了後、USB キーが使用できません。 正しくドライバをインストールできたか確認してください。 わからない場合は、一度アンインストールを実行して、再度インストールしてくだ さい。

バーチャルディスクを CD-ROM などにバックアップできますか? はい、バックアップできます。 バックアップしたドライブのイメージファイルを CD-ROM に保存してください。 バックアップしたイメージファイルは再度ドライブに復元(リストア)できます。

ひとつの USB キーでバーチャルディスクを何ドライブ作成できますか? 4 つまで作成できます。5 つ以上のバーチャルディスクを作成する場合は新しい USB キーを使用してください。

作成できるバーチャルディスクの最大容量はどの程度ですか? WindowsXP と Windows2000 の場合は最大 4GB です。Windows98SE と WindowsMe の場合は 2GB になります。

正しい USB キーを接続しているのにもかかわらず、PC ロック機能を有効にしてパ ソコンを再起動すると、パソコンがロックされてしまいました。 USB HUB に USB キーを接続していませんか? USB HUB ではなく、パソコンの USB ポートに直接接続して使用してください。 パソコンの USB ポートに USB キーを接続して、Windows を再起動してください。



USB キーのインストールが完了しているパソコンに USB キーを接続しましたが、 USB キーのパスワードやシリアル番号の入力が要求されません。どうでしてですか USB キーのパスワードやシリアル番号の情報は、USB キーに保存されます。 このため一度設定したパスワードやシリアル番号はパソコンが変わっても再度入力 を要求されることはありません。

Web ロックが有効ではありません

Netscape Communicator を使っていませんか? USB キーの Web ロック機能は、InternetExplorer の 6.0 以降のバージョンのみサ ポートしています。それ以外の Web ブラウザでは、Web ロックは有効になりませ ん。

グループのユーザー間の USB キーを識別するにはどうすればよいですか?
 管理者として設定する USB キーや、一般の USB キーも同じ製品を使用しています。
 そのため見た目はかわりません。
 G-Lock から USB キーに名前を付けるか、USB キーそのものにステッカーを貼るなどして識別してください。

他のパソコンで USB キーは使えますか? はい、使用できます。使いたいパソコンにドライバと G-Lock をインストールして ください。

USB キーを接続してバーチャルディスクとして使用しているとき、操作を誤ってド ライブのイメージファイルを削除してしまいました。どうすればよいですか? リストア機能を使って、あらかじめバックアップ済のイメージファイルからリスト アしてください。

本人が作成したバーチャルディスクのイメージファイルを、他人が削除できます か?

いいえ、できません。作成者の USB キーがパソコンの USB ポートに接続されてい ないかぎり、他人は削除できません。

USB キー CR-UK1 ソフトウェアユーザーズガイド 発行 エレコム株式会社 2005 年 4 月 22 日 第 1 版 ©2005 ELECOM Corporation. All rights reserved.